MASPRO

BL型 直列ユニット・テレビ端子

WALL OUTLETS
上り信号カット機能付
壁面埋込・シールド型

伝送周波数帯域　10～2602MHz
（双方向・VU・BS・CS）

直列ユニット（3個口用）全端子直流電流カット型

IN, OUT端子可動型
CS-7F-7SW（1端子型・中間用）
CS-77F-7SW（2端子型・中間用）

IN端子可動型
CS-7F-RSW（1端子型・端末用）
CS-77F-RSW（2端子型・端末用）

テレビ端子 全端子直流電流カット型

IN端子可動型
CS-7FSWN(1)（1端子型・1個口用）
[CS-7FSW(1)]
CS-7FSWN(3)（1端子型・3個口用）
[CS-7FSW(3)]
CS-77FSWN（2端子型・3個口用）
[CS-77FSW]

[　]はBL型式

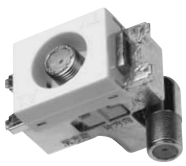
優良住宅部品
テレビ共同受信機器

取扱説明書
施工説明書

DIGITAL デジタル放送対応

CS-7F-7SW
CS-7F-RSW
CS-7FSWN(3)

CS-77F-7SW
CS-77F-RSW
CS-77FSWN



CS-7FSWN(1)

MASter of PROduction
生産の覇者

目次

ページ

取扱説明書
- 特長 …… 2
- 各部の名称・上り信号カットフィルタースイッチの操作方法 … 2
- 規格表 …… 2, 3

施工説明書
- 取付方法 …… 3
- F型コネクター（C15FP5）の取付方法 …… 4

保証について
- 無償修理規定 …… 4

DIGITAL デジタル放送対応 各種デジタル放送を，より高画質で見るために，妨害電波の影響を受けにくい，高いシールド性能を備えた機器にマスプロ電工が表示している，信頼のマークです。

BL部品とは

- （財）ベターリビングが優良住宅部品認定制度によって，品質，性能，アフターサービスなどに優れた住宅部品を厳重な審査に基づき認定した住宅部品です。さらに保証責任保険と賠償責任保険が制度化されていますから，安心してご利用できます。
- 当社の定める施工説明を逸脱しない据付工事に不具合（瑕疵）が生じ，施工者が無償修理や損害賠償を行なった場合，BLマーク証紙の貼付（または刻印など）がされている部品については，同財団のBL保険制度に基づき保険金が支給されます。
- BLマーク証紙の貼付（または刻印など）がされている部品については，万一，当社または設置工事施工者による瑕疵保証責任などが行えない場合，これに代わる措置が同財団から受けられます。
- BL保険制度については，（財）ベターリビングのホームページ（http://www.cbl.or.jp/）をご覧ください。なお，BL保険制度に関する質問は，（財）ベターリビング（TEL 03-5211-0680）でもお受けいたします。

●正しく安全にお使いいただくため，ご使用の前に，この「取扱説明書・施工説明書」をよくお読みください。
●この「取扱説明書・施工説明書」は，いつでも見ることができる場所に保管してください。

取扱説明書

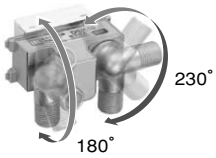
特長

上り信号をカット可能

上り信号（10～55MHz）カットフィルタースイッチの操作だけで，簡単に片方向化できますから，双方向で使用しない直列ユニットからの上り信号の雑音を，TV端子ごとに抑えることができます。

IN，OUT端子可動型

IN端子は180˚，OUT端子は230˚動きますから，狭いアウトレットボックスの中でもF型コネクターが容易に取付けられ，ケーブルの多様な引き込み状況に対応できます。また，ケーブルが短くなったときにも，端子の向きを変えることにより，最短距離で接続できますから，施設の改修工事が容易です。



各部の名称・上り信号カットフィルタースイッチの操作方法

- 双方向伝送のシステムで使用する場合，上り信号を利用するアウトレットの上り信号カットフィルタースイッチを「**双方向**」にしてください。
- 出荷時は「**片方向**」になっています。

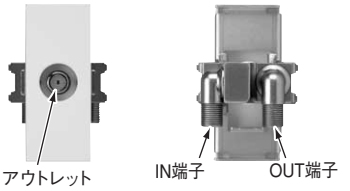
双方向	CATVインターネットを利用するとき
片方向	CATVインターネットを利用しないとき（テレビ放送のみ利用するとき）

ご注意

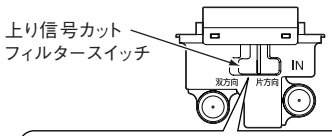
スイッチは，選択する方向へ，止まるまでスライドさせて，確実に切換えてください。確実に切換えないと正常に作動しないことがあります。

1端子型

CS-7F-7SW，CS-7F-RSW※，CS-7FSWN(3)※
※OUT端子はありません



上り信号カットフィルタースイッチは，本体の底面にあります。

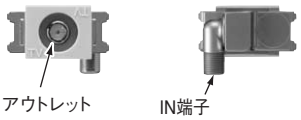


スイッチの操作（底面）

双方向伝送時
- 10～　55MHz
- 70～2602MHz

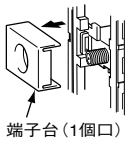
片方向伝送時
- 70～2602MHz

CS-7FSWN(1)

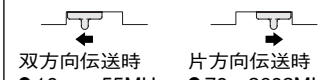


設置後に切換えるとき

コンセントプレート，端子台を取外してスイッチを切換えます。



スイッチの操作（正面）

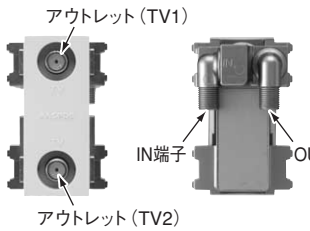


双方向伝送時
- 10～　55MHz
- 70～2602MHz

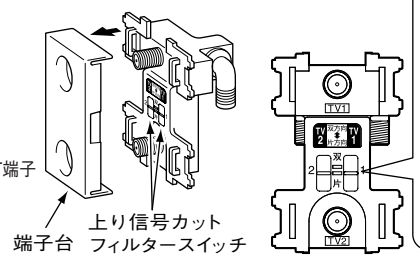
片方向伝送時
- 70～2602MHz

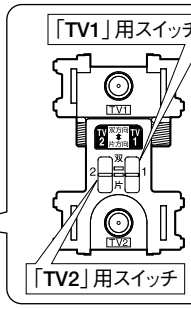
2端子型

CS-77F-7SW，CS-77F-RSW※，CS-77FSWN※
※OUT端子はありません

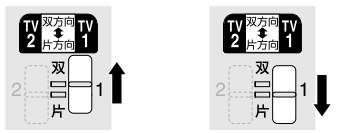


上り信号カットフィルタースイッチは，本体の正面（端子台の内側）にあります。





スイッチの操作（「TV1」の例）



双方向伝送時
- 10～　55MHz
- 70～2602MHz

片方向伝送時
- 70～2602MHz

規格表　直列ユニット

ご注意　全端子直流電流カット型です。

種別	型式	インピーダンス（Ω） IN	OUT	アウトレット	アウトレット数	周波数帯域（MHz）	挿入損失（dB以下） 双方向	片方向	結合損失（dB以下） 双方向	片方向	逆結合損失（dB以上） 双方向	片方向	端子間結合損失（dB以上） 双方向	片方向	電圧定在波比（以下） 双方向	片方向	外観寸法（mm） H×W×D	質量（g）	シンボル
中間用（1端子型）	**CS-7F-7SW**	75			1	10～ 55	1.8	1.8	12	40以上	15	15	—		2.0	2.0	69×44×36	75	S
						70～ 300				14	25	25							
						300～ 770	2.5	2.5		13	20	20							
						1000～1489	3.0	3.0	13	14	18	18							
						1489～2150	3.5	3.5	15	16	15	15			2.5	2.5			
						2150～2602	4.0	4.0	16	17									
端末用（1端子型）	**CS-7F-RSW**	75	—	75	1	10～ 55	—		9	40以上	—		—		2.0	2.0	69×44×36	70	S R
						70～ 300				11									
						300～ 770				10									
						1000～1489			10	11									
						1489～2150			11	12					2.5	2.5			
						2150～2602			12	13									
中間用（2端子型）	**CS-77F-7SW**	75			2	10～ 55	1.8	1.8	15	40以上	15	15	13	13	2.0	2.0	69×44×36	95	S
						70～ 300			17		25	25	20	20					
						300～ 770	2.0	2.0	16		20	20	18	18					
						1000～1489	2.5	2.5	18	19	18	18	15	15					
						1489～2150	3.5	3.5	19	20	15	15			2.5	2.5			
						2150～2602	4.0	4.0	20	21									
端末用（2端子型）	**CS-77F-RSW**	75	—	75	2	10～ 55	—		13	40以上	—		13	13	2.0	2.0	69×44×36	85	S R
						70～ 300				15			20	20					
						300～ 770				14			18	18					
						1000～1489			15	16			15	15					
						1489～2150			16	17					2.5	2.5			
						2150～2602			17	18									

BL規格表示による

規格表　テレビ端子

ご注意　全端子直流電流カット型です。

種別	型式	インピーダンス（Ω） IN	OUT	アウトレット	アウトレット数	周波数帯域（MHz）	挿入損失（dB以下） 双方向	片方向	端子間結合損失（dB以上） 双方向	片方向	電圧定在波比（以下） 双方向	片方向	外観寸法(mm) H×W×D	質量(g)	シンボル
テレビ端子（1個口用）（1端子型）	**CS-7FSWN(1)** [CS-7FSW(1)]	75	—	75	1	10～ 55	1.0	40以上	—		2.0	—	30×44×36	50	S
						70～ 300		3.0				2.0			
						300～ 770		2.0							
						1000～1489	1.5	2.5							
						1489～2150	2.0	3.0			2.5	2.5			
						2150～2602	3.0	4.0							
テレビ端子（3個口用）（1端子型）	**CS-7FSWN(3)** [CS-7FSW(3)]	75	—	75	1	10～ 55	1.0	40以上	—		2.0	—	69×44×36	65	S
						70～ 300		3.0				2.0			
						300～ 770		2.0							
						1000～1489	1.5	2.5							
						1489～2150	2.0	3.0			2.5	2.5			
						2150～2602	3.0	4.0							
テレビ端子（3個口用）（2端子型）	**CS-77FSWN** [CS-77FSW]	75	—	75	2	10～ 55	5.0	40以上	13	13	2.0	—	69×44×36	90	S
						70～ 300		7.0	20	20		2.0			
						300～ 770	6.0		18	18					
						1000～1489	7.0	8.0	15	15					
						1489～2150	8.0	9.0			2.5	2.5			
						2150～2602	9.5	10.0							

[ ]はBL型式　　BL規格表示による

施工説明書

⚠注意　施工は，専門業者にご依頼ください。また，1年に一度は，専門業者に保守・点検をご依頼ください。

取付方法

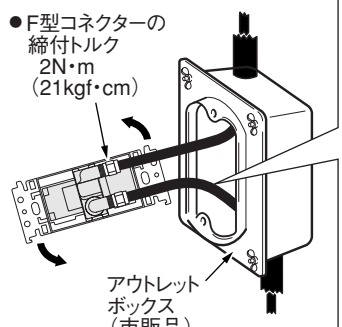
75Ωケーブルは**S5CFB**相当以上のJISケーブル，F型コネクターはコンタクトピン付コネクターをお使いください。

1端子型

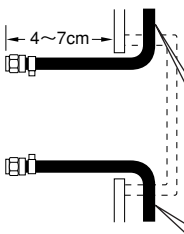
CS-7F-7SW
CS-7F-RSW
CS-7FSWN(1)
CS-7FSWN(3)
} OUT端子はありません

ご注意
IN端子，OUT端子を間違えないように正しく接続してください。
逆に接続すると，アウトレットの出力レベルが低下します。

①ケーブルの接続

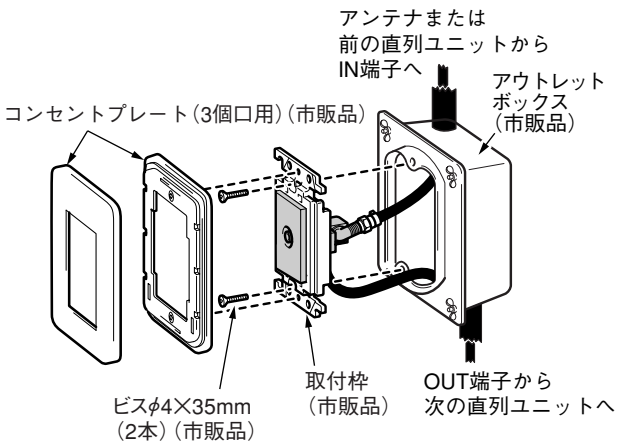


75Ωケーブル引出し寸法



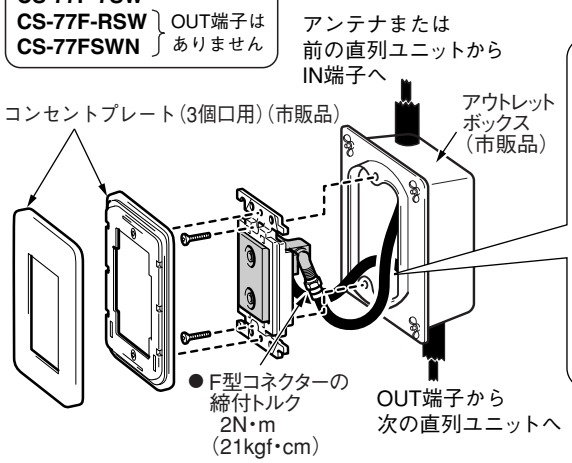
ご注意
75Ωケーブルの引出し口付近で，75Ωケーブルをケーブルステップルなどで止めないでください。ケーブルが自由に動かないと，直列ユニットが取付けられなくなることがあります。

②アウトレットボックスへの取付け

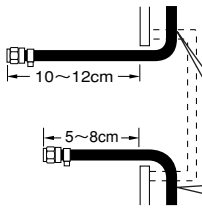


2端子型

CS-77F-7SW
CS-77F-RSW
CS-77FSWN
} OUT端子はありません



75Ωケーブル引出し寸法



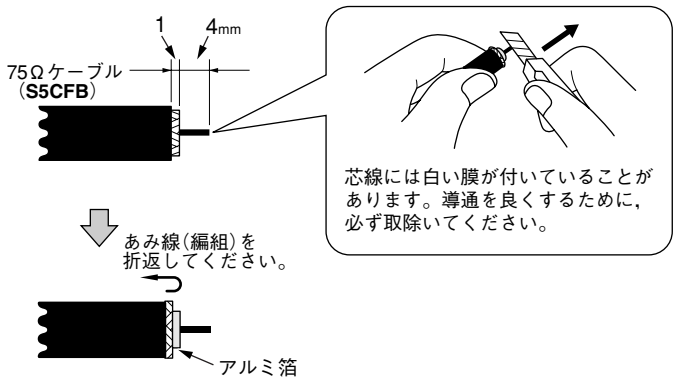
- IN端子およびOUT端子を，下向きにして取付けるときの寸法です。
- ユニットを上下反転して取付ける場合，引出し寸法は，上側（5～8cm），下側（10～12cm）になります。

ご注意
75Ωケーブルの引出し口付近で，75Ωケーブルをケーブルステップルなどで止めないでください。ケーブルが自由に動かないと，直列ユニットが取付けられなくなることがあります。

F型コネクター（C15FP5）の取付方法

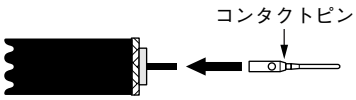
● F型コネクター**C15FP5**は別売です。
● 接触不良やショートを防ぐため，プラグはていねいに取付けてください。

① ケーブルの加工（加工寸法は原寸大です）

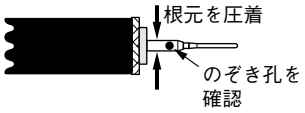


② コンタクトピンの取付け

1. コンタクトピンを芯線にはめてください。



2. のぞき孔から芯線が見えるのを確認してから，市販の専用圧着工具でコンタクトピンの根元を圧着してください。



コンタクトピンを前後に動かして，しっかり圧着されていることを確認してください。

コンタクトピンの圧着について

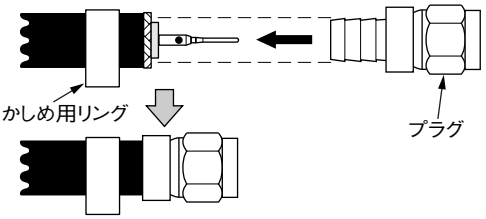
コンタクトピンが，圧着できなかったり，折れたりしないように，以下の点に注意してください。

- F型コネクター専用の圧着工具で圧着してください。
- コンタクトピンの根元の外径に適合する圧着工具のコンタクトピン圧着部で圧着してください。

コンタクトピンの根元の外径：2mm

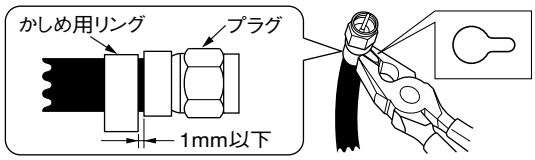
③ プラグの取付け

75Ωケーブルにかしめ用リングを通してから，プラグを強く押し込んでください。



④ かしめ用リングをペンチで圧着

プラグとかしめ用リングの隙間を1mm以下にして，かしめ用リングをペンチで圧着してください。



保証について

無償修理規定

保証期間内に取扱説明書・施工説明書記載事項にしたがった正常な使用状態で故障した場合，当社支店・営業所までお申付けください。
この製品の保証期間は，お引渡しの日から5年間です。

保証期間内でも下記の場合，有償修理となります。

① 住宅，事務所，学校，病院，ホテルまたは旅館以外で使用したときの不具合。
② ユーザーが適切な使用，維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
③ メーカーが定める施工説明書などに基づかない施工，専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合。
④ 建築躯体の変形など，住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合，塗装の色あせなどの経年変化，または，使用にともなう磨耗などにより生じる外観上の現象。
⑤ 海岸付近，温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
⑥ ねずみ，昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
⑦ 火災・爆発事故・落雷・地震・噴火・洪水・津波など天変地異，または，戦争・暴動など破壊行為による不具合。
⑧ 消耗部品の消耗に起因する不具合。
⑨ 電気の供給トラブルなどに起因する不具合。

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

地デジをすべての人に届けたい
マスプロ電工
本社　〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町上納80
技術相談
ナビダイヤル® 0570-091119
固定電話からは全国一律料金でご利用できます
IP・PHS（ナビダイヤルが利用できない）電話からは 052-805-3366
受付時間 9～12時，13～17時（土・日・祝日，当社休業日を除く）
インターネットホームページ　www.maspro.co.jp
技術相談以外は，お近くの支店・営業所にお問合わせください。

営業部 支店・営業所

首都圏電材（営）	(03)5469-5521	北九州	(093)941-4026	名古屋（支）	(052)802-2233	前　橋	(027)263-3767
首都圏（シ）	(03)3499-5632	下　関	(083)255-1130	津	(059)234-0261	水　戸	(029)248-3870
西日本（シ）	(082)230-2359	広　島（支）	(082)230-2351	岐　阜	(058)275-0805	宇都宮	(028)636-1210
中日本（シ）	(06)6632-1144	松　江	(0852)21-5341	豊　橋	(0532)33-1500		
北日本（シ）	(022)786-5062	岡　山	(086)252-5800	静　岡	(054)283-2220	仙　台（支）	(022)786-5060
		松　山	(089)973-5656	松　本	(0263)57-4625	郡　山	(024)952-0095
福　岡（支）	(092)551-1711	高　知	(088)882-0991	福　井	(0776)23-8153	盛　岡	(019)641-1500
沖　縄	(098)854-2768	高　松	(087)865-3666	金　沢	(076)249-5301	秋　田	(018)862-7523
鹿児島	(099)812-1200					青　森	(017)742-4227
宮　崎	(0985)25-3877	大　阪（支）	(06)6635-2222	関　東（工）	(03)3499-5631	札　幌	(011)782-0711
熊　本	(096)381-7626	姫　路	(079)234-6669	東　京（支）	(03)3409-5505	釧　路	(0154)23-8466
長　崎	(095)864-6001	神　戸	(078)231-6111	新　潟	(025)287-3155	旭　川	(0166)25-3111
		京　都	(075)646-3800	横　浜	(045)784-1422		
				八王子	(042)637-1699	（営）：営業グループ	
		東　海（工）	(052)804-6262	千　葉	(043)232-5335	（シ）：システム営業グループ	
				さいたま	(048)663-8000	（工）：工事グループ	

MAY,2011
2K56-478
KW(B)-15-5478-2C

MASter of PROduction
生産の覇者